

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
新生児聴覚検査事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費		100	100					100
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 経済的理由により受診が困難な世帯に対し、検査料の全額を助成する。 〈対象〉・生活保護世帯 ・ひとり親かつ非課税世帯  (2)事業の必要性 聴覚障がい、早期発見により適切な処置を行うことで音声言語発達等への影響が最小限に抑制できることから、早期発見の促進が必要である。			補正の理由 聴覚障がいの早期発見、早期治療を目的に、全ての新生児が検査を受診できる環境を整備するため、予算を計上するもの。  内容 消耗品費 20千円 検査委託料 @8,000円×10人= 80千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									11 需用費 13 委託料	20 80		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
クリーンセンター長寿命化事業	環境事業課	4 衛生費	2 清掃費	2 塵芥処理費	1,126,070	1,546,830	2,672,900	495,156		1,051,600		74
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
(1)事業の概要 米子市クリーンセンターの基幹的設備改良事業を行う。  (2)事業の必要性 可燃ごみを安定的にかつ適正に処理するために、年次的に基幹部分の改良を実施する必要がある。			補正の理由 クリーンセンターの機能保全、長寿命化のため、平成28年度から4か年を掛けて基幹的設備改良工事を実施しており、平成29年度事業費について予算計上するもの。  内容 全体事業費 3,499,200千円 うち平成29年度事業費 1,546,830千円 飛灰コンベア更新 焼却炉(3号炉)更新 ほか			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国 地方債	循環型社会形成推進交付金 清掃施設整備事業	495,156 1,051,600	15 工事請負費	1,546,830		
根拠法令			廃棄物の処理及び清掃に関する法律									